



商工会やまなし

未来に敏感、人が中心

SHOKOKAI-YAMANASHI

■発行所／山梨県商工会連合会 ■発行人／会長 竹井清八 ■住所／〒400-0035 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館3F
 ■TEL／(055)235-2115 ■URL／<http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/>

第237号

平成20年9月

年6回1・3・5・7・9・11月の末日発行

定価120円

会員の購読料は会費に含んであります。



収穫体験では約500グラム入る袋に詰め放題。



曙大豆(上)と一般的な大豆(下)

●平成20年度収穫体験●

飯富会場 10月11日(土)12日(日)

小田船原会場 10月18日(土)19日(日)

受付時間 10:00~15:00

体験料 500円(一袋分)

※お一人様2袋分まで

詳しくは身延町商工会のHPで確認できます。

CONTENTS

- 2~3 … 農商工連携への取組みをサポート
- 4 … 特産品販路拡大事業実施
青年部関東ブロック大会
都留のニヨッキが山梨の味に
- 5 … INNF・テクノフェア開催／しつ得なっ得
- 6 … 経営セーフティ共済
日本政策金融公庫発足
- 7 … 商工会なう=甲斐市商工会
チビッコ起業家育成
- 8 … 第1回商工会まつり

輝く地域資源 おいしさも楽しみも大粒（曙大豆 身延町）

身延町商工会では、大粒で甘みの強い地域特産の「曙大豆」を使った地域振興事業に取り組んでいる。「曙大豆」は身延町内の曙地区などの限られた地域でのみ生産され、収穫期も短いためなかなか市場には出回らない稀少品。「幻の大豆」とも言われている。

毎年10月には楽しみながら豊かな味を堪能できる「枝豆収穫体験」が開催され、多くのファンが足を運んでいる。

農商工連携でビジネスチャンス創出! 地域資源活用 & 農商工連携事業への取組みをサポート

活力ある地域経済の構築を目指し

資源活用支援プログラムのもと、
地域の商工業者と農林漁業者が連

携し農林水産物を活用した商品開
発等に取り組む「農商工連携」の
促進が進んでいる。7月には農商
工連携を支援していくため成立し
た「農商工等連携促進法等」が施
行された。(下段フロー図参照)

食に対する消費者ニーズとして
も「安心」「安全」をキーワード
に、生産者や流通ルートにこだわ
りをもった『地域食』への関心も
高まりをみせており、このような
観点からも「農商工連携」には注
目と期待が集まっている。

商工会・商工会連合会では会員
企業がこのビジネスチャンスを活用し
ていくため、支援塾などを開催す
る他、以下の施策等に関するサポート
を年間通じ実施していく。

地域資源活用事業

「活かそう! 地域資源」
地域の中小企業による、地域の
強みとなりうる産地の技術、農林
水産物、観光資源等の地域資源を
活用した新商品・新サービスの開
発等への取り組みをサポート。

チャンスを 活かそう

この取り組みには、特に農商
工連携という前例の無い新し
い価値観、仕組みづくりに積
極的に挑戦するという気持ち
を持つことが大切。何でもお
気軽にご相談下さい。

地域内で「農林水産業」(一次
産業)と「製造業・建設業」(二次
産業)と「小売業・サービス業・
飲食業・観光業等」(三次産業)
が手を組んで連携する、つまり
「生産→加工→販売」の流通経路
すべての業種が共存共栄し、生活
者に「安心」「安全」な商品を提
供すること。

まず商工業者の皆さんから農林
水産業者へ声をかけてみましょう。
そんなところから新たなビジネス
が生まれます。

農商工等連携事業 「業種の壁を越えて取り組む 農商工等連携」を支援

中小企業者と農林漁業者とが連
携し、それぞれの経営資源を有効
に活用して新商品・新サービスの
開発等を実施しようとする取り組
みをサポート。

農商工等連携促進法における支援の流れ

【①事業者への支援】

商工会・商工会連合会

お気軽にご相談下さい。
事業計画策定をお手伝します。

連携して
新事業展開に取り組む
中小企業者と
農林漁業者

食料産業クラスター協議会

全国49ヵ所の地域の食料産業クラスター協議会において、地域の食品メーカー等の中小企業者と農林漁業者との連携を図るために出会いの場の設定や、地域の農林水産物を活用した新商品の開発・販路拡大を支援

ハシズオノ支援事務局

各地域ブロック10箇所に支援体制を整備し、専門家によるきめ細かな支援を実施

小規模企業者等設備導入資金、 農業改良資金等(無利子資金)

債務保証

経営の改善

試作品開発/展示会出展等

設備投資/生産・販売・需要開拓

設備投資減税

低利融資

(※)事業化の段階に応じた多様な予算措置の例

農林水産業・食品産業の発
展等を図るための産官連
携による実用技術開発を競
争的資金により支援

ITを活用した生産スタイルの構築など、異業種のノウハウを活用した農林漁業者の経営の効率化等を支援

農林水産業・食品産業の発
展等を図るための産官連
携による実用技術開発を競
争的資金により支援

農林水産業・食品産業の発
展等を図るための産官連
携による実用技術開発を競
争的資金により支援

【②支援機関への支援】

農商工連携
に対し指導・助言等の
支援を行うNPO、
公益法人

事業計画作成

農政局・ 経産局等 が認定

信用保証の対象

指導、アドバイス、セミナー開催等

農商工 連携支援

本支援塾では「なんにもない“
なら創ってしまおう！”」を合言葉に、農業の新しい可能性を追い
続け、現在、最も元気な農業団体と評される農事組合法人伊賀の里
モクモク手づくりファーム（三重県）の専務理事吉田修氏や、地域ブランドづくりと農産品の商品開発で活躍中の政所利子氏など、全国で活躍中の専門家を講師として招き、農商工連携のノウハウを伝授する。

地域が発展するためには地域経

「農商工連携」の取り組みとしては、すでに日本各地で新しい芽が生まれ始めている。本会では県内における農商工連携の活動を推進していくため、中小企業者と農林水産業者を対象に「地域資源活用＆農商工連携支援塾」を開催、山梨県の豊富な農林水産資源を活用した農商工連携による地域活性化を促していく。

農商工連携のノウハウを伝授 ～支援塾 開催～

地域資源活用＆農商工連携支援塾プログラム

- 会 場：山梨県商工会連合会
(甲府市飯田2-2-1 中小企業県パスポートセンター北隣)
 - 定 員：20名
 - 申込期限：10月31日（金）まで(ただし定員になり次第終了)
 - 受 講 料：無料

日 程	講 義 内 容	講 師 等
第一日 11月12日(水) 19時30分～22時	1.オリエンテーション 2.山梨における地域資源とその取り組み状況 3.地域資源活用プログラムと農商工連携事業の概要	山梨県担当職員 県内の実施業者2業者 独)中小企業基盤整備機構 内田マネージャー 池田マネージャー
第二日 11月26日(水) 19時30分～22時	1.発想の転換から資源探し、企画作り 2.全国における地域資源活動事例と成功のポイント	池田マネージャー 榎玄 代表取締役 政所利子
第三日 12月3日(水) 19時30分～22時	1.地域資源でまちを元気に地域ブランドのつくりかた	池田マネージャー モクモク手作りファーム 専務理事 吉田 修
第四日 12月10日(水) 19時30分～22時	1.課題事例検討（グループ討論） 参加者の地域にある資源を活用したプランづくり	池田マネージャー
第五日 12月19日(金) 19時30分～22時	1.事業プランの意見交換 実現可能なプログラム選定	池田マネージャー

※地域力連携拠点事業（関東経済産業局受託事業）

済を支える農林水産業者、中小企業者が元気になることが重要。身近なところに農商工連携のシーズがある。実践的なカリキュラムで資源探しの企画段階から、地域ブランドの創造、マーケティングの手法等を学び、実際に実現可能なプログラム作りを目指していく。
参加申し込み・問い合わせは最寄りの商工会か商工会連合会へ。

農商工等連携促進法認定 第1号を受けた県内の事業

「清里高原の牛乳と峠東果実郷の濃縮果実を活用したアイスクリームの開発・販売」
・乳製品製造業（中小企業者）と果樹作農業（農林漁業者）、その他の飲料食料品卸売業（連携参加者）が連携体となり、山梨県の完熟フルーツと清里の高品質の原料を用いた新たなアイスクリームの製造販売

まず地域を見直すところから「農商工連携」がはじまる。シーズは身近な足元に隠れている。





舞台上から発表する山口氏
九月三日から四日にかけ、関東
ブロック商工会青年部前期大会
(主張発表大会・代表者会議)が、
かずさアカデミアホール他(千葉
県木更津市)にて開催された。
関東ブロックの一部十県の代表
(十二名)が
日頃青年部活
動を通じて得
た自らの経験
や成果を発表
し、山梨県か
らは、大月市

審査員特別賞受賞

関東ブロック商工会 青年部前期大会開催

商工会青年部、山口明秀青年部長
がふるさとの味(おつけだんご)

を大月名物へ発展させようと推進
している事業の経緯を始めから携
わったものでしか語れない苦労話

や今後の事業展開を自信に満ちあ
ふれた態度で語り、見事に審査員
特別賞の栄誉を受けた。

最優秀賞には、上三川町商工会
青年部(栃木県)羽石寛幸氏が輝
き、来年二月に福岡ヤードーム
にて行われる全国大会に関東代表

ニヨッキが山梨の味に

このほどキリンビールが募集した「甲斐の肴」キャンペーンの料理部門において、都留市商工会が地域の特産品として開発した「都留のニヨッキ」が料理部門の十位にランクイン。山梨の味に選ばれた。

「ニヨッキ」は、ジャガイモと小麦粉で作るパスタの一種。現在、都留市内の十四店舗で「都留のニヨッキ」として提供されている。お店により味付けが異なるため、色々な味が楽しめる。地元の食材を使ったモチモチした食感が受けている。



地元の味として定着が進む「都留のニヨッキ」

日本橋・有楽町で 販路拡大支援と山梨観光PR!

やまなし物産展 サマーフェスタ in 日本橋開催

八月四日から六日の三日間、東京日本橋にある山梨県のアンテナショップ「富士の国やまなし館」において「山梨物産展サマーフェスタIN日本橋」を実施。県内商工会地域の特色ある产品を集め東京日本橋、銀座、東京駅近辺の飲食店をターゲットにワイン、馬刺し、湯葉などの商品の試食、商談会を行った。アンテナショップからおよそ半径五〇〇mの飲食店にはDMを事前配布(約一〇〇店)。新たなビジネスマッチングの創出を支援した。

○サマーフェスタ参加企業○

- ゆば工房五大(身延町)
- モンテ酒造(笛吹市)
- 野草の里(大月市)
- アルプスワイン(笛吹市)
- 南アルプス市商工会
- ミート高橋(増穂町)



日本橋にて山梨をPR

やまなし物産観光ウィーク in 東京出展

九月三日から八日の六日間、全国商工会連合会が各地の商工会地域の特産品を集め販売及び地域情報を発信している「むらからまちから館」(東京有楽町、交通会館内)にて「やまなし物産観光ウイーク in 東京」を実施。特産品を前にして、試飲・試食時には、出展者に質問が数多く寄せられ、各出展事業所も活気のある販売とPR活動を実施した。

○観光ウイーク参加企業○

- 南アルプス市商工会
- 野草の里(大月市)
- まるわ茶園(南部町)
- 六曜舎コーナーポケット(韮崎市)
- 桑郷(くわのさと)(市川三郷町)
- 石和産業(笛吹市)

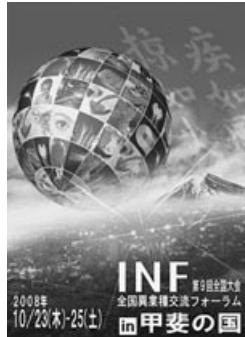


むらからまちから館出展風景

山梨県アンテナショップ 「富士の国やまなし館」で 山梨の特産品をPR

全国連アンテナショップ 「むらからまちから館」に 六事業所参加

INF 全国異業種グループネットワークフォーラム全国大会 in 甲斐の国 (伝統知を創造知へ) ～風林火山からの発信～



平成20年10月23日(木)から「INF全国異業種グループネットワークフォーラム全国大会in甲斐の国」が山梨県で開催されます。全国の中、小企業の皆様や、取引拡大をお考えの方など多くの方の参加をお待ちしております。

きてみるふれて 山梨の ものづくりと ICT

山梨テクノフェア & マルチメディアエキスポ2008

商工会連合会及び県下商工会では、工業振興事業の一環として、商工会傘下会員企業の製品や技術力を展示し、情報の交換並びに一層の受注拡大を図るため、「2008山梨テクノフェア&マルチメディアエキスポ」に協賛し商工会企業コーナーを設置いたします。

取引拡大・販路拡大に繋がる絶好の機会ですので、是非ご来場ください。

- 会期 平成20年 11月20日(木)・21日(金)・22日(土)
- 会場 アイメッセ山梨

商工会企業コーナー・出展予定企業(9/18現在)

風林火山ビジネスネット	= 莢崎市商工会
ジット(株)	= 南アルプス市商工会
ミヤ通信工業(株)	= 上野原市商工会
㈱茂呂製作所	= 甲斐市商工会
㈱ヤマイチ	
甲斐工友クラブ	
㈱ダイワロックス	
甲府精鋤(株)	= 山梨県商工会連合会
商工会PRブース	

参加費用 記念講演・分科会・交流懇親会 8,000円
前夜祭 5,000円

■前夜祭

日 時：平成20年10月23日(木) 18:00～22:00
会 場：㈱サドヤ(甲府駅北口すぐそば)

■INF全国大会&分科会・ビジネスマッチング

日 時：平成20年10月24日(金)
会 場：甲府富士屋ホテル

●第一部

ビジネスマッチング 10:00～13:00
県内外の企業による新たなコラボレーション
ビジネス連携を図り、本格的な商談を実施

●第二部

INF全国大会&分科会 14:00～18:10

全体討議：コーディネーター
駒澤大学経営学部 市場戦略学科
教授 青木 茂樹 氏
特別講演：哲学者・立教大学大学院
教授 内山 節 氏

テーマ「新たな多数派としての中小企業」

分科会：

- ・第1分科会：農・工・商連携で新たな価値創造
- ・第2分科会：地場伝統的産業の未来は如何に！
- ・第3分科会：地域発日本をリードする環境ビジネス
- ・第4分科会：創造していく観光：地域らしさの情報発信
- ・第5分科会：本格的ブロードバンド時代における
小規模事業者のICT戦略
- ・第6分科会：無駄な力を使わない・生きた
IT活用を実現するために

●第三部 懇親会 18:20～21:00

**参加お申し込みはお近くの
商工会か山梨県商工会連合会へ**

**SHITTOOKU-NATTOOKU
しつ得なつ得！**



インバウンド(INBOUND)

一般的には、「入ってくる、内向きの」という意味の形容詞であるが、近年は主に旅行やホテル業界で、外国人旅行者を日本へ誘致することを意味しており、海外から日本へ来る観光客を指すことも多い。行政の対策として「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2002」に従い、平成14年から始まったビジット・ジャパン・キャンペーン(国土交通省が中心となって行っている、外国人旅行者の訪日促進活動。本部長=国土交通大臣)等で「インバウンド」という言葉と意味が有名になった。

キャンペーンが開始される前年度(2003年度)には、日本人海外旅行者数が1,652万人であったのに対し、訪日外国人旅行者数は524万人であった。この格差を是正すべく、2010年までに、年間で1,000万人の外国人が訪日することをこのキャンペーンでは目標としている。

ちなみに最新の2007年には834万人になり過去最高を記録。
対義語はアウトバウンド(OUTBOUND)

安心を明日につなく

**中小企業者のための
火災共済**

- 普通火災共済
- 総合火災共済
- 休業補償共済
- 生命傷害共済

山梨県火災共済協同組合

甲府市丸の内一丁目10番5号
山梨県社会福祉会館2階
☎(055)235-7564

- 安い掛け金
- 簡単な手続き
- 迅速な支払い

取引先企業の倒産からあなたを守ります！

経営セーフティ共済

(中小企業倒産防止共済)

取引先に不測の事態が生じた場合に中小企業を応援する共済制度です。

取引先企業が突然倒産！売掛金債権等が回収困難となった場合に共済金をもとに貸付けが受けられます。

- ◆制度の特色
 1. 安心・確実な国の共済制度です。
 2. 最高3,200万円の貸付けが無担保・無保証人受けられます。
 3. 掛金は税法上、経費または損金に算入できます。

◆小企業倒産防止共済の概要

加入資格	1年以上事業を行っている中小企業者
掛 金	<ul style="list-style-type: none"> ・掛金月額 5,000円～80,000円(5,000円きざみ) ・掛金総額 320万円まで積み立て可能
貸 付	<p>貸付事由=加入後6か月以上経過し、直接の取引先事業者の倒産で売掛金等が回収困難になった時、掛金の10倍以内(最高3,200万円)の共済金を無担保・無保証人で貸付。(掛金の10分の1の権利は消滅)</p> <p>返済期間=5年(据置期間6ヶ月)</p> <p>毎月均等償還</p> <p>*解約手当金の範囲内で臨時に事業資金の貸付けも可能。(一時貸付金)</p>

■加入のお申し込み・お問い合わせはお近くの商工会へ！

主
人生
退職
人のうごき
八月三十一日付

経営なんでも相談室		10月～12月
○法的トラブル○経営の近代化・合理化○事業承継○知的財産○創業・業種転換・資金調達○その他、経営全般について、バックアップする無料相談室です。		
お気軽にお近くの商工会に お問い合わせください。		
日 時	会 場	
10月16日(木) 13:00～16:00	河口湖商工会	
11月17日(月) 13:00～16:00	韮崎市商工会	
12月15日(月) 13:00～16:00	増穂町商工会	

10月1日 株日本政策金融公庫発足

国民生活金融公庫、中小企業金融公庫、農林漁業金融公庫、及び国際協力銀行(国際金融等業務)の4つの政策金融機関が、平成20年10月1日に統合し、株日本政策金融公庫が発足します。

全額政府出資の新機関として、政策金融サービスの維持・向上に努めます。詳しくはホームページ(<http://www.jfc.go.jp>)または下記の各事業部までお問い合わせください。

(旧国民生活金融公庫の業務について)

日本政策金融公庫 甲府支店 国民生活事業
〒400-0031 甲府市丸の内2-30-2 甲府第一生命ビル4F
電話 055-224-5361

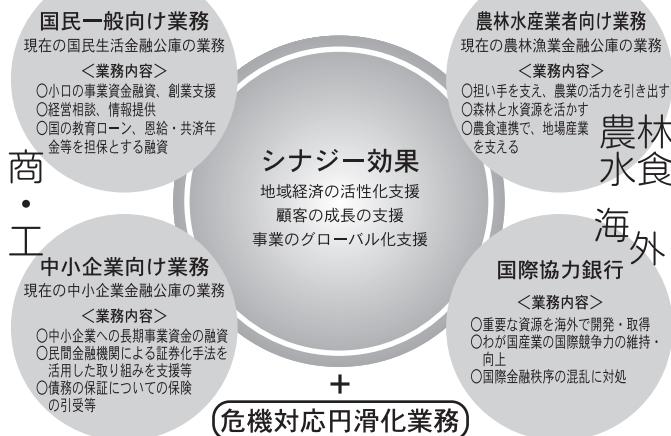
(旧中小企業金融公庫の業務について)

日本政策金融公庫 甲府支店 中小企業事業
〒400-0031 甲府市丸の内1-17-10 東部穴水ビル9F
電話 055-228-5790

(旧農林漁業金融公庫の業務について)

日本政策金融公庫 甲府支店 農林水産事業
〒400-0031 甲府市丸の内2-30-2 甲府第一生命ビル6F
電話 055-228-2182

日本政策金融公庫の主な業務



10月から団体割引率がアップ(10%→15%)

安い掛け金で大きな安心

自動車共済

24時間事故受付で、緊急連絡にそなえ万全の事故処理体制をとっています。
万一の事故のときは、顧問弁護士や専門職員が示談交渉にあたり、解決します。

関東自動車共済協同組合 山梨県支部

〒400-0035 甲府市飯田4-4-2 自動車共済ビル 電話055(237)8331(代)



企画会議。「初対面でも臆せず自分の考えを伝える」ことを学ぶ機会となるよう工夫している

甲斐市商工会青年部が実施している、「チビッコ起業家育成事業」が十年目を迎えた。同事業は、地域の子供達が、会社の仕組みや事業経営を体感することにより、お金の大切さやチャレンジ精神を学び、将来の「起業家」を育成していくことを目的としている。

本年度は八月二十一日、二十二日の夏休み中一日間にわたり「キッズショップチャレンジセミナー」として実施。二十一名の子供たちが「企業のイメージキャラクター商品の開発」に取り組んだ。カリキュラムには、実在する青

年部の関係企業4社が参加。それぞれの企業の社長や取締役という責任者がパワー・ポイントを使い、企業の事業内容や経営方針を説明。子供達は、このプレゼンを聞き、興味を持った企業のイメージキャラクター商品の開発に取り組んだ。

子供達は四～五名でデザイン会社を設立。会社の仕組みやマーケティングを学んだ後、キャラクターを作りを「受注」。依頼主である企業の代表者と打ち合わせ、企業側の要望を聞き取った上で、キャラクター作りに取り組んだ。

実在の企業、代表者が相手といふことで、子供たちは真剣そのもの。企画会議を経て、原価計算や価格設定、売上予想など本格的な事業計画を策定した。

青年部員も子供達のサポート役として活躍。子供達の会社一社につき二～三名がアドバイサーとなり、日ごろの経営ノウハウを活かしてフォローを行った。

事業計画がOKになると、実際に資材を購入し製品作りを行う。最終カリキュラムでは、模擬紙幣を使用し販売会を実施、製作した商品の販売を体験し、利益算出や

甲斐市商工会青年部が実施している、「チビッコ起業家育成事業」が十年目を迎えた。

年部の関係企業4社が参加。それぞれの企業の社長や取締役という責任者がパワー・ポイントを使い、企業の事業内容や経営方針を説明。子供達は、このプレゼンを聞き、興味を持った企業のイメージキャラクター商品の開発に取り組んだ。



企業の特徴を活かした子供たちの力作。
楽しさと一生懸命さが伝わる



No.51
甲斐市商工会

未来の「経営者」を育成 キッズショップチャレンジセミナー開催

ISO9001 / 14001・ISMS 認証取得企業

Computer Community Communication

私たちは「情報化社会」をリードします。

ソフトウェア開発/販売/ネットワーク/教育/セキュリティ

株式会社 **Ysk e-com** <http://www.ysk.co.jp>

〒400-8560 甲府市湯田1-13-2
TEL:055-236-1111 FAX:055-236-1166



むらおこし物産展がリニューアル

第1回 商工会まつり

味と技の自慢市

ふるさとの「いいもの」を見る 知る 楽しむ 2日間!

平成20年 10月18日(土)~10月19日(日)

会場 小瀬スポーツ公園
—コンコース—
甲府市小瀬町840 TEL055-243-3111

日時 平成20年 10月18日(土)~10月19日(日)
午前10:00~午後4:00 午前9:00~午後3:00

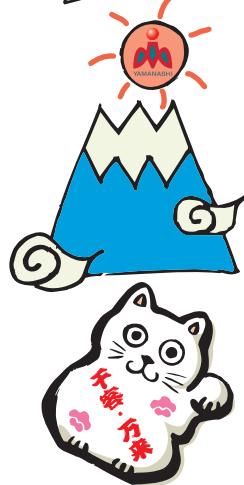
商工会及び 会員企業 PRコーナー

- ・商工会員自慢の逸品と技が軒を連ねます。



飲食コーナー

- ・郷土料理・郷土の味の他、会員企業の「味」が大集合!



同時開催

- 山梨県農業まつり「まつりの広場」
- 山梨県森林のフェスティバル
- やまなしの県産品フェア
- 環境省第3回3R推進関東大会inやまなし

環境にやさしいイベントを創ろう!

●リユース食器の利用について

洞爺湖サミットでは、2050年までに世界全体のCO₂の排出量を現在の50%に削減するという目標が掲げされました。

地球温暖化防止のため、またゴミの出ないイベントを目指し、今年度も使い捨て容器によりゴミが増えると懸念される品目については、リユース食器の使用を徹底します。ご協力をよろしくお願いします。

主催：山梨県商工会連合会／県下25商工会

後援：山梨県／山梨県市長会／山梨県町村会／全国商工会連合会
中部横断自動車道経済懇談会／NHK甲府放送局／山梨放送／テレビ山梨
エフエム富士／山梨日日新聞社／読売新聞社甲府支局
日本経済新聞社甲府支局／産経新聞社甲府支局／毎日新聞社甲府支局
朝日新聞社甲府総局
協力：ジブラルタ生命保険㈱／アクサ生命保険㈱

女性部コーナー (10月18日)

- ・女性部によるバザー



青年部コーナー

- ・青年部による企画コーナー
- ・献血協力運動(10/19)
- ・チャリティライブ(10/19)



協力関係団体コーナー・ フリーマーケットコーナー

- ・静岡県の友好団体の出展(お茶・海産物)
- ・関係団体によるお楽しみコーナー



山梨県商工会連合会共済制度

保険の世界ブランド。アクサがあなたをサポート。



世界トップクラスの
保険・金融グループ、
アクサで実現。

<http://www.axa.co.jp>

新大型保障プラン

アクサのファイナンシャル・プロテクション

定期保険



普通傷害保険



アクサ生命保険株式会社

〒108-8020
東京都港区白金1-17-3NBFプラチナタワー
TEL.03-6737-7777(代表)

アクサダイレクト

アクサ損害保険株式会社
〒108-8638
東京都港区芝浦4-19-1芝浦アーチビル
TEL.03-5444-2001(代表)

アクサ生命保険株式会社 甲府支社 〒400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所会館 TEL055-226-5075